

JST-ACCEL「革新的分子構造解析」公開シンポジウムのご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私ども（東大・藤田研究室）は、平成 25 年に試料の結晶化を必要としない新しい X 線結晶構造解析手法（結晶スポンジ法）を開発しました。この手法は、痕跡量（ナノグラムからマイクログラムオーダー）の試料でも十分に測定が可能であり、従来は結晶構造解析の対象とはならなかった非晶質・痕跡量化合物の構造決定に絶大な効力を発揮することから、有機化合物を扱うあらゆる産学界研究を大幅に加速する可能性を秘めた技術として大きな注目を集めました。この研究は平成 26 年 4 月より JST からの研究費支援を受け、産業界での実用化を目指したプロジェクト研究へと発展しております。（JST-ACCEL プログラム：研究課題名「自己組織化技術に立脚した革新的分子構造解析」<http://www.jst.go.jp/kisoken/accel/> および <http://accel.fujitalab.info>）

この ACCEL 研究活動の一環として、私どもは平成 26 年に「結晶スポンジ法研究会」を発足しました。この研究会は、結晶スポンジ法に関心を持つ企業（部署もしくは個人研究者）を対象とし、最新成果の公開、情報交換、講習会等を通じ、産業界への技術移転を速やかに行うことを目的としております。過去 2 回（H26 年 12 月および H27 年 12 月）開催した研究集会におきましては、50 社を超える関連企業にお集まりいただき、情報提供や討論を通じて目的とする産業界普及に向けた活動を行ってまいりました。

本プロジェクトを開始して 3 年半が経過し、おかげさまをもちまして、コア技術は格段に向上し、高い汎用性、応用性、信頼性を備えた実用的技術に洗練されました。また、特に関心を寄せていただいた企業（コア企業）を中心としたコンソーシアム活動や、さまざまな事業化の計画も順調に進捗しております。プロジェクトの終盤を迎えるにあたり、今年度は、**昨年度までのクローズドの研究集会を発展的に解消し、公開シンポジウムを東京大学にて開催いたします。**本シンポジウムでは、これまでの研究成果、事業化計画、今後の研究構想などを盛り込んだ私どもの発表に加え、今後の新しい実用化や事業化の可能性を秘めた関連研究を、外部からの講師の先生（若干名）を招いて講演いただく予定です。つきましては、本シンポジウムへの参加申込をご案内させていただきます。

ご高配のほど、よろしくお願いいたします。

敬具

平成 29 年 9 月 2 日

藤田 ACCEL 研究代表者
藤田 誠

JST-ACCEL 「革新的分子構造解析」 公開シンポジウム

- 主 催 JST-ACCEL プロジェクト 「革新的分子構造解析」
- 会 期 2017年10月31日(火) 13:15開場 13:30~17:00
- 会 場 東京大学浅野キャンパス武田ホール
http://www.u-tokyo.ac.jp/campusmap/cam01_04_16_j.html

- 内 容
 - 12:45~13:30 ティーサービス
 - 13:15 ホール開場
 - 13:30~17:00 シンポジウム
 - ・ ACCEL 藤田プロジェクトからの成果報告
 - ・ 招待講演者の講演
 - 阿部 郁朗 教授：東京大学大学院薬学系研究科
 - 田中 良和 教授：東北大学大学院生命科学研究科
 - 17:00 シンポジウム終了
 - 17:00~18:00 軽食による懇親交流会（事前申込 会費制）
 - 18:00 懇親交流会終了

- 参加申込 下記 URL のフォームよりお願い致します。
http://fujitalab.t.u-tokyo.ac.jp/form_accel2/
- 参加申込締切 2017年10月10日(火)
- 参加費 1,000円（懇親交流会に参加される方のみ）

問合先・連絡先

JST-ACCEL プロジェクト 「革新的分子構造解析」 公開シンポジウム事務局

江崎 敦雄 (Atsuo EZAKI)

プログラムマネージャー

JST-ACCEL 藤田プロジェクト

E-mail : ezaki.atsuo@appchem.t.u-tokyo.ac.jp

TEL : 03-5841-0357

FAX : 03-5841-7257

〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学大学院工学系研究科藤田研究室